

事業番号	15 01 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	教育総務事業費	部局	教育委員会	課・室	教育政策課
		実施期間	不明 ~	E-mail	kyoiku@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進				

1 現状と課題

目指す姿	【目指す姿】 ・教育基本法の趣旨にのっとり、本県の教育の振興を図り教育行政が適切に運営されるよう、教育委員会を公正かつ適正に運営をする。 ・教員採用の透明化や教員の資質・指導力の向上を図ることにより、保護者や地域社会の信頼を得られる教育環境を確保する。	
これまでの取組	【これまでの取組】 ・「わいせつな行為根絶のための特別対策」の推進、専門家の協力のもと原因と対策の有効性の検証及び再発防止研修の見直し ・指導力不足等教員判定委員会の開催 ・合否決定委員会の開催	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員が児童生徒に対する教育の責任を果たし、保護者や地域社会からの信頼を得られるようにする必要がある。 ・平成25年度から教職員の信頼回復、わいせつな行為の根絶に向けて取り組んでいるが、教職員による非違行為は引き続き発生している。 ・令和3年度に「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」が成立し、教職員による児童生徒へのわいせつな行為の根絶に向け、一層の取組が求められている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の教育の振興を図り教育行政が適切に運営されるよう、教育委員会を公正かつ適正に運営する。 ・コンプライアンスアドバイザーとともに、児童生徒へのわいせつな行為等の教職員による非違行為の根絶に向けた取組を更に進める。 ・指導力不足等教員に係る申請があった場合、判定委員会を開催し、指導力不足等教員の認定、改善の程度の判定を行う。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 教職員の非違行為の根絶に向けた取組の推進と新たな対策の検討(R4年度中) ・非違行為が発生した場合、専門家とともにその原因を検証し、新たな対策を検討 ✓ 「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」に基づく新たな取組(R4年度中) ・教職員による児童生徒へのわいせつ行為が発生した場合に、専門家とともに事案に関する調査を行うとともに、児童生徒の保護・支援を実施 ✓ 指導力不足等教員判定委員会の開催(R4.5~R5.3) ・精神科医、教育学の専門家等により、指導力不足と認定された教員の改善状況を判定 ✓ 合否決定委員会の開催(R4.7~R5.2) ・外部の有識者(オブザーバー)の監督・立会のもと、教員採用及び校長・教頭の昇任を決定
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【DX】コンプライアンスアドバイザーからの助言を受ける際に、個人情報を取り扱わない場合に限りオンラインでの開催とする。

指標の状況及び目標値 [▲:改善、▼:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								区分(単位:千円)				
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度	
1	児童・生徒に対するわいせつな行為による懲戒処分件数	件	1	▲	0	→	0	0			要求 予算案	8,115
2	体罰による懲戒処分件数	件	0	→	0	→	0	0	8,198	8,140		
3	飲酒運転による懲戒処分件数	件	0	▼	1	▲	0	0	0	0	要求 予算案	8,115
4									8,198	8,140	要求 予算案	8,115
									8,198	8,140	要求 予算案	8,115
									6,840			
									5.8	5.8		
設定理由	成果指標	1.非違行為のうち、児童生徒を相手方とする行為であり、教職員として起こしてはならないことから、その懲戒処分件数を指標とする。 2.非違行為のうち、児童生徒を相手方とする行為であり、教職員として起こしてはならないことから、その懲戒処分件数を指標とする。 3.非違行為のうち、特に社会的な反響が大きく、根絶が求められている行為であることから、その懲戒処分件数を指標とする。										
	目標値	1.重大な非違行為であることから、件数を0件とすることを目標とする。 2.重大な非違行為であることから、件数を0件とすることを目標とする。 3.重大な非違行為であることから、件数を0件とすることを目標とする。										

事業番号	15 01 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	教育総務事業費		部局	教育委員会	課・室	教育政策課

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	教育委員会費		7,432 千円	7,371 千円	要求 予算案 7,329 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	教育委員会の運営	直接	教育委員会定例会の開催(13回)			
2						
3						

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
2	教育委員会費事務局費		766 千円	769 千円	要求 予算案 786 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	合否決定委員会の開催	直接	教員採用選考に係る委員会の開催(2回) 管理職昇任選考に係る委員会の開催(2回)			
2	指導力不足等教員判定委員会の実施	直接	指導力不足等教員判定委員会の開催(3回)			
3	コンプライアンスアドバイザーの設置	直接	見直し後の再発防止研修や非遵行為防止対策等への助言(全体会議1回、個別相談4回) 児童生徒性暴力等の通報を受けた場合の協力依頼(5回)			